

「住むまち・大阪」の魅力向上をめざして

ほーぷ  
大阪市HOPEゾーン事業

～個性あふれる魅力的なまちなみ・まちづくり～



大阪市内には、たくさんの個性豊かで魅力あふれる‘まち’があります。

そうした中でも、歴史的・文化的な資産に恵まれ、地域のまちづくり活動などが盛んな地区を「住むまち大阪の魅力を高める‘まち’=HOPEゾーン」として位置付け、地域のみなさんといっしょに、地域の特性を活かしたまちなみ・まちづくりに取り組んでいます。

HOPEとは…

「HOUSING with Proper Environment」の略。地域の環境を活かした居住地づくりの意味。本来の「希望」という意味も込められています。



## まちなみづくりのテーマ ～祭りちょうちんが似合うまちなみ～

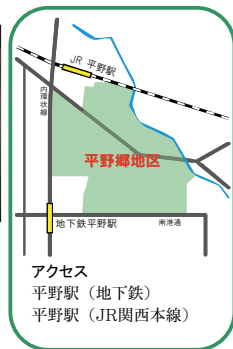


平安時代から開け、戦国時代には、環濠に囲まれた自治都市として繁栄したまち・平野郷。環濠跡や十三口（環濠入口）の地藏堂、格子状の町割、多様な様式の町家など、自治都市時代の面影を伝える豊富な資源がまちなみの特徴づけています。

瓦屋根、深い軒、格子戸、軒先に吊るされたちょうちん。これらが一つになった平野のまちなみの美しさ。こうした‘平野らしさ’にこだわったまちなみ・まちづくりに取り組んでいます。



祭りちょうちん

まちなみ  
推奨プレートアクセス  
平野駅（地下鉄）  
平野駅（JR関西本線）

地域の協議会では、祭りちょうちんの貸出しや、平野らしい建物への推奨プレートの贈呈を行っている

協議会ホームページ  
<http://www.hiranono.com/>

## まちなみ修景の事例

Before



After



■HOPEゾーン事業の第1号となる見事な修景幕末に建てられたと推定される店舗付き住宅は、長い歴史の中で大きく改造されていたが、修景により、建設当初の姿によみがえった。新たに製作した看板も、建物にあうように工夫されている。

## まちなみづくりのテーマ ～住吉の歴史と人が育む 四季に映えるまちなみ～



海上交通の要として開け、その守護をつかさどる住吉大社を中心に栄えたまち・住吉。旧街道や個性的な表情の社寺、繊細で美しいデザインの町家、かきつばた苑や卯の花苑、豊かな樹林など、歴史と文化に育まれた魅力が溢れています。

長い歴史の中で培われてきた住吉固有の資源を活かした‘四季に映える’まちなみ・まちづくりに取り組んでいます。



江戸時代から戦前にかけて建てられた町家や長屋など、さまざまな伝統的様式の建物が数多く残っている



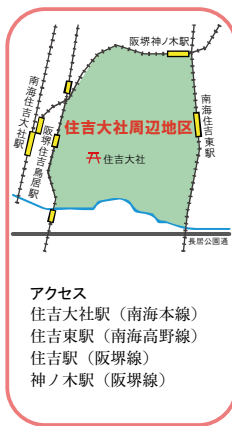
屋敷の庭や街角、祠（ほくら）の前などのオープンスペースを整備したコミュニティ広場が点在



すみよし村ぎやらりーは、住吉でもめずらしい大和棟形式の平屋建て町家を修景した、地域の協議会の活動拠点。イベントなどに利用されている

協議会ホームページ

<http://sumiyoshihope.web.infoseek.co.jp/>



アクセス  
住吉大社駅（南海本線）  
住吉東駅（南海高野線）  
住吉駅（阪堺線）  
神ノ木駅（阪堺線）

## まちなみ修景の事例

## Before



■住吉に多く見られる前庭付きの伝統的町家の修景  
1階店舗部分を撤去し、瓦葺の屋根、しっくい塗りの壁とするなど、隣接する公園との調和が図られている。

## After



## Before



■伝統的様式の町家の修景  
しっくいの壁とし、軒庇（のきびさし）、格子を新たに設置している。格子で空調室外機を隠すといった工夫がされている。

## After



## まちなみづくりのテーマ ～お地蔵さんが見守る つながりを生かすまちなみ～

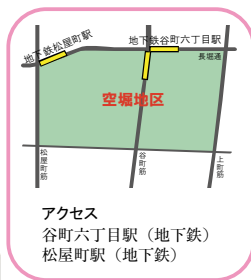


都心部にありながら奇跡的に戦災を免れ、今なお戦前の佇まいを残すまち・空堀。長屋や町家、坂道や石畳の路地など、その表情は豊かで、人と人との深いつながりが残っています。

こうした‘つながり’を大切に、古くからこのまちに住む人と新しく越してきた人とが世代を超えて協力しながら、空堀らしさを守り、育てていくことをテーマにまちなみ・まちづくりに取り組んでいます。



路地の入り口には冠木門（トンネル路地）が設けられており、表通りからも路地の雰囲気を感じることができる



アクセス  
谷町六丁目駅（地下鉄）  
松屋町駅（地下鉄）



近年、町家や長屋などの建物を住宅だけでなく店舗やギャラリーとして再生する動きがある



地域の協議会が、まちの方々と一緒に製作した「空堀かるた」。地域コミュニティのツール、まちの魅力発信のツールとして活用

協議会ホームページ  
<http://karahori.blogspot.com>

## まちなみ修景の事例

## Before



## After



■大正時代に建てられた長屋の修景  
増設されたベランダを撤去して現れた軒庇（のきびさし）は和瓦葺きに、壁をしっくい塗りにするなど、建設当初の姿に戻している。

## ■路地の整備

まちを縦横に走り、先人から代々受け継がれた生活の場であるとともに、空堀ならではの魅力である路地空間の整備を行っている。



まちなみづくりのテーマ ～近世・近代の佇まいが光る 花なりしたまちづくり～



歴史的なまちでありながら、大阪の都心として経済的な発展を遂げてきたまち・船場。

「通(とおり)」と「筋(すじ)」で構成される整然とした町割の中に、様々な時代・様式・用途の建物が共存し、風格と趣きのあるまちなみをつくっています。

落ち着いたはなやかさを活かし、過去・現在・未来が共存する嬉しい‘いま’を感じさせる、質の高いまち・船場の実現をテーマにまちなみ・まちづくりに取り組んでいます。



アクセス

淀屋橋駅(地下鉄、京阪)  
北浜駅(地下鉄、京阪)  
本町駅、堺筋本町駅(地下鉄)



地域の協議会では、まちの魅力を紹介するイベントや所有者と協力して開催する近代建築見学ツアー等、船場のまちの魅力向上に向けた様々な活動を展開している

協議会ホームページ

<http://semba-hope.main.jp>

## まちなみ修景の事例



■外観の修景と新たな演出(近代建築)

外壁のタイルや窓枠の傷みを念入りに修復。オブジェやライトアップといった新たな演出を加え、道行く人々を愉ませている。



■正面玄関上部レリーフの修景(近代建築)

エントランス上部の竜山石(たつやまいし)のレリーフを復元。建設当時の姿で存在感を発揮している。



■時計塔の修景と光の演出(近代建築)

ランドマークである「時計塔」の文字盤と針を修復。夜間の演出を加え、時計下の出窓を振り子に見立てたユニークなライトアップも嬉しい。



■道修町らしい佇まいを活かした修景(オープンスペース)隣接する町家(重要文化財)やまちの雰囲気を意識した門・塀(駐車場部分)を新たに整備。素材や技術において、伝統と現在を融合させたこだわりの修景を実現している。

## まちなみづくりのテーマ ～天神さんから大川浜へ「もてなし」のまちなみづくり～



天神祭は西暦951年6月より始まったとされる。日本三大祭の一つで毎年、多くの人が訪れている（7月）

流鏝馬（やぶさめ）は平安時代から行われ鎌倉時代に武術の鍛錬のため盛んになり、その後、神事として今日に伝えられている（10月）



大阪天満宮北側の天満天神繁昌亭は、上方落語の寄席（よせ）などにぎわう

大阪天満宮を中心に開け、江戸時代には大阪三郷のひとつである天満組と呼ばれた歴史あるまち・天満。天神祭をはじめとする四季折々の祭事や商いの場としての繁栄は現在にも受け継がれています。

今も昔も、広い地域から多くの人々を迎え入れしてきたまちの文化を大切に、まち全体を「もてなしの場」として整えることをテーマにまちなみ・まちづくりに取り組んでいます。



アクセス

南森町駅（地下鉄）  
大阪天満宮駅（JR東西線）



地域の協議会が中心となり、祭事にあわせた「しつらい」づくりをおこなっている

## まちなみ修景の事例

Before



After

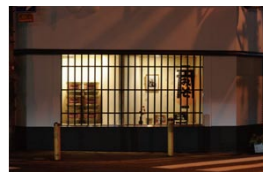


■商店街に建つ店舗の前面を修景

1階は「しつらい空間」を設置し、しっくい塗りの壁に改修している。  
2階は格子をイメージしたデザインとし、庇（ひさし）の下には、お祭りの時に幔幕（まんまく）を取り付けるための工夫がされている。

■しつらい空間

天満にまつわる展示で、まちを訪れる人々をもてなしている。



## まちなみづくりのテーマ ～街道と歴史が織りなす にんやか田邊郷～



古代よりの長い歴史を持ち、数多くの街道が交差する場所として発展してきたまち・田邊。神馬塚や様々な社寺、農村集落の名残を残す農家の屋敷、住宅地として発展した近代に建てられた長屋・町家など、まちの歴史と文化の厚みを感じさせる資源が豊富です。

こうした資源を活かし、たくさんの人々の心が温まるような‘にんやか’（田邊の方言で「にぎやか」の意）なまちなみ・まちづくりに取り組んでいます。

法楽寺



山城神社



伝統的な建物の駒寄と緑を  
まちのあちこちで見ることが  
できる



地域の協議会が  
実施する、まちなみ  
再発見イベント



アクセス  
田辺駅（地下鉄）  
南田辺駅（JR阪和線）

協議会ホームページ <http://ninayakanabe.sakura.ne.jp>

## まちなみ修景の事例

Before



■昭和初期の長屋を修景

屋根の葺き替えや外壁の化粧直しなどが全面的に行われた。街道沿いの伝統的な建物として、存在感にあふれている。

After



# ほーぷ HOPEゾーン事業

大阪市は、地域のみなさんと連携・協働して、“魅力あるまちなみづくり”を進めています

## 具体的なまちなみづくりを促進 （まちなみ修景補助制度）

協議会が中心となっておりまとめた「まちなみづくりの基本的な方針」（まちなみガイドライン）の実現をめざし、具体的なまちなみづくりを促進します。

ガイドラインに沿って建物等の外観の改修・新築【修景】を行う場合、その工事費の一部を大阪市が補助します。（補助率2/3以内かつ限度額以内）



## 地域のまちなみ・まちづくりを 応援（協議会活動補助等）

協議会による勉強会やイベントなど、地域のまちなみづくりの促進やまちの魅力やまちへの愛着を高めるための取組みを応援します。

そのために必要な協議会活動の経費の一部を大阪市が補助するとともに、交付金制度により効果的な広報等を実施しています。



## 公共施設の修景

地区の特性やまちなみ・まちづくりの状況に応じて、道路や公園などの公共施設の修景整備も実施しています。

## 詳しくは、こちらまで

大阪市ホームページ <http://www.city.osaka.lg.jp/toshiseibi/page/0000110903.html>

大阪市HOPEゾーン事業

検索

問合せ先 大阪市都市整備局（大阪市北区中之島1-3-20 大阪市役所6階）  
〔平野郷、住吉大社周辺、空堀、天満、田辺〕 HOPEゾーン事業グループ  
TEL 06-6208-9631 FAX 06-6202-7064  
〔船場地区〕 まちづくり事業企画グループ  
TEL 06-6208-9221 FAX 06-6202-7064

## 都市魅力の向上をめざして～その他の事業紹介～

### マイルドHOPEゾーン事業

本市の都市居住をリードする上町台地地区の魅力をより高めるため、地域で活躍するまちづくり団体や社寺、学校、企業等から成る協議会と連携・協働し、NPO等のまちづくり活動への支援や上町台地の歴史・文化・魅力情報の広域的な発信等に取り組んでいます。

### OSAKAたてもルネサンス

近代建築等の歴史的・文化的価値を有する建築物の外観の再生整備（修復・再現・演出）を支援し、建築物の本来の良さを活かした、大阪市の居住地魅力、観光力、文化力といった都市魅力の向上につながる活用の促進に取り組んでいます。